

第Ⅱ章

## 特許協力条約に基づく国際出願 国際予備審査請求書

出願人は、次の国際出願が特許協力条約に従って国際予備審査の対象とされることを請求し、 選択資格のある全ての国を選択する。ただし、待段の表示がある場合を除く。

	国際予備審查	E機関記入欄					
mage 2. As are as the PS or ToPD		請求書の受理の日					
国際予備審査機関の確認		請水骨の支柱の口					
第 I 欄 国際出願の表示			出願人又は代理人の書類記号 R03255 PCT				
国際出願番号	国際出願日 (日. 月. 年.	)	優先日(最先のもの) (日. 月. 年)				
PCT/JP03/11917	18.09.03		19.09.02				
画像処理方法、記録装置、インクジェット記録装置、プリンタドライバ、画像処理装置、 画像形成システム及び画像形成方法							
第 工 欄 出 願 人							
氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に記載: 法人名も記載) 株式会社リコー	、は公式の完全な名称を配 ・	歳;あて名は鮮便番号及 <i>び</i> 国	03-3777-8111				
RICOH COMPANY, LTD.	·		ファクシミリ番号: 03-5742-5429				
〒143-8555 日本国東京都大田区		_	加入電信番号:				
3-6, Nakamagome 1-chome, Ohta-	55 Japan	出願人登録番号:					
<sup>国顕(図名):</sup> 日本国 Japan <sup>住所(図名):</sup> 日本国 Japan							
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載:法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載)							
木村 隆 KIMURA, Takashi 〒215-0003 日本国神奈川県川崎市麻生区高石6丁目17-12-309 17-12-309, Takaishi 6-chome, Asao-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 215-0003 Japan							
<sup>国籍(图名):</sup> 日本国 Japan		<sup>住所(図名):</sup> 日本国	国 Japan				
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法)	(は公式の完全な名称を記	載:あて名は郵便番号及び国	名も記載)				
吉田 雅一 YOSHIDA, Masakazu 〒241-0815 日本国神奈川県横浜市旭区中尾1丁目37-11 37-11, Nakao 1-chome, Asahi-ku, Yokohama-shi, Kanagawa 241-0815 Japan							
<sup>国籍(国名):</sup> 日本国 Japan		<sup>住所(图名):</sup> 日本国	国 Japan				
▼ その他の出願人が読葉に記載されている。							

第耳欄の続き 出願人	第	П	國 0	統	솓	出願人	
------------	---	---	-----	---	---	-----	--

この第11個の続きを使用しないときは、この用紙を国際予備審査請求書に含めないこと。

氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載)

平野 政徳 HIRANO, Masanori

〒243-0211 日本国神奈川県厚木市三田889-6 889-6, Sanda, Atsuqi-shi, Kanagawa 243-0211 Japan

<sup>国籍(国名):</sup>日本国 Japan

<sup>住所(国名):</sup> 日本国 Japan

氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載)

亀井 稔人 KAMEI, Toshihito

〒194-0012 日本国東京都町田市金森505-7 505-7, Kanamori, Machida-shi, Tokyo 194-0012 Japan

国籍(国名):日本国 Japan

<sup>住所(国名):</sup>日本国 Japan

氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に配載;法人は公式の完全な名称を配載;あて名は郵便番号及び国名も配載)

大橋 幹夫 OHASHI, Mikio

〒224-0061 日本国神奈川県横浜市都筑区大丸11-5-201 11-5-201, Ohmaru, Tsuzuki-ku, Yokohama-shi, Kanagawa 224-0061 Japan

国籍(图名): 日本国 Japan

<sup>住所(图名):</sup>日本国 Japan

氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載)

髙橋 妙子 TAKAHASHI, Taeko

〒226-0026 日本国神奈川県横浜市緑区長津田町2633-1-A102 2633-1-A102, Nagatsutacho, Midori-ku, Yokohama-shi, Kanagawa 226-0026 Japan

国籍(国名):日本国 Japan

<sup>住所(国名):</sup>日本国 Japan

その他の出願人が他の統葉に記載されている。

第皿欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名						
下記に記載された者は、	、今回新たに選任された者である。					
E& (名称) 及びあて名: (姓、名の頃に記載:法人は公式の完全な名称を記載:あて名は郵便番号及び国名も記載)  7015 弁理士 伊東 忠彦 ITOH Tadahiko  〒150-6032 日本国東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号恵比寿ガーデンプレイスタワー32階  32nd Floor, Yebisu Garden Place Tower, 20-3, Ebisu 4-chome, Shibuya-ku, Tokyo 150-6032, Japan	7 電話番号: 03-5424-2511 ファクシミリ番号: 03-5424-2525 加入電信番号: 出願人登録番号:					
、	いる場合は、レ印を付す。					
第12欄 国際予備審査に対する基本事項						
<ul> <li>福正に関する記述:●</li> <li>1. 出願人は、次のものを基礎として国際予備審査を開始することを希望する。</li> <li>財師時の国際出願を基礎とすること。</li> <li>財部書に関して</li> <li>出願時のものを基礎とすること。</li> <li>特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。</li> <li>特許協力条約第19条の規定に基づいてなされた補正を基礎とす</li> <li>2. 出願人は、特許協力条約第19条の規定に基づく請求の範囲について行った補正を基礎とす</li> <li>3. 出願人は、特許協力条約第19条の規定に基づく請求の範囲について行った補正を無視し、かつ、項出願人は、国際予備審査の開始を優先目から20月の期間が満了するまで延期することを希望する。</li> <li>4. は、基際予備審査の開始を優先目から20月の期間が満了するまで延期することを希望する。</li> <li>5. は、国際予備審査の開始を優先目から20月の期間が満了していない場合にのみ、レビ</li> <li>* に及びない場合は、1)補正がないか又は国際予備審査機関が補正(原本又は写し)を受領していないときは、出まり国際予備審査機関が、見解答又は予備審査機関が補正(原本又は写し)を受領していないときは、この国際予備審査機関が、見解答又は予備審査機関が補正(原本又は写し)を受領していないときは、この国際予備審査機関が、見解答又は予備審査機関が補正(原本又は写し)を受領していないときは、この本の規模を可能の関係を可能の表述を可能の関係を可能の可能の関係を可能の関係を可能の関係を可能の関係を可能の関係を可能の関係を可能の関係を可能の関係を可能の関係を可能の関係を可能の可能の関係を可能の関係を可能の関係を可能の関係を可能の関係を可能の関係を可能の関係を可能の関係を可能の関係を可能の関係を可能のでは関係を可能の関係を可能の可能の関係を可能の可能の可能の可能の可能の可能の可能の可能の可能の可能の可能の可能の可能の可</li></ul>	明書も含む)を基礎とすること。 ること。 ること。 なり消されたものとみなして開始することを希望する。 (ただし、国际上偏審査機関が、特許協力条約第19条の 毎知を受領した場合を除く(規則69.1(d))。) 印を付すことができる。)。 顔時の国際出願を基礎に予備審査が開始され、					
	40分が出土とうほとして「開金丘が四方人は長い」で40分。					
国際予備審査を行うための言語は 日本語 であり、  ☑ 国際出願の提出時の言語である。  □ 国際国産のために提出した研訳文の言語である。 □ 国際出願の公開の言語である。 □ 国際予備審査の目的のために提出した翻訳文の言語である。						
第V欄 国の選択						
出願人は、選択資格のある全ての指定国(即ち、既に出願人によって指定されており、かつ特許協力条 ただし、出願人は次の国の選択を希望しない。:	約第Ⅱ章に拘束されている国)を選択する。					

3	207

PCT/JP03/11917	>(	$\mathcal{E}$	T	زا	IP	0	3	11	1	9	1	7	
----------------	----	---------------	---	----	----	---	---	----	---	---	---	---	--

第VI欄 照合欄							
この国際予備審査請求書には、国際予備審査のために、京IV側に記載する言語による 下記の書類が希付されている。	国際予備審查機関 記入欄						
・ 1. 国際出願の翻訳文 牧	安 爾 宋 安 領						
2. 特許協力条約第34条の規定に基づく補正書							
3. 付け四カ米町第19米の水上に送り、備止き (又は、要求された場合は翻訳文)の写し							
4. 特許協力条約第19条の規定に基づく説明書 (又は、要求された場合は翻飲文)の写し 牧							
5. 春稲:: 牧							
6. その他(書類名を具体的に記載): 牧							
この国際予備審査請求書には、さらに下記の審領が添付されている。							
1. 手数科計算用紙 5. 配名押印(署名)の欠落し	こついての説明香						
・ ☑ 納付する手数料に相当する特許印紙を貼付した客面 6. コンピュータ読み取り可能	<b>にな形式による配列表</b>						
■際事務局の口座への扱込を証明する書面 7. その他(香類名を具体的に	(記載):						
2. 個別の委任状の原本							
3. 包括委任状の原本							
4. 包括委任状の写し(あれば包括委任状番号):							
第VII欄 出願人、代理人又は共通の代表者の記名押印を人の氏名(名称)を記載し、その次に押印する。							
伊東忠彦原開							
国際于備審查機関記入欄							
1. 国際予備審査請求書の実際の受理の日							
2. 規則 60.1(b)の規定による国際予備 <b>答</b> 査請求春の受理の日の訂正後の日付							
3. 優先日から19月を経過後の国際予備等査請求者の受理。 ただし、以下の4,5の項目にはあてはまらない。 出願人に通知した。							
4. 規則80.5により延長が認められている優先日から19月の期間内の国際予備審査請求春の受理							
5. 優先日から19月を経過後の国際予備審査請求書の受理であるが規則82により認められる。							
国際事務局記入欄							
国院于偏審査請求書の国際予偏審査機関からの受領の日:							